



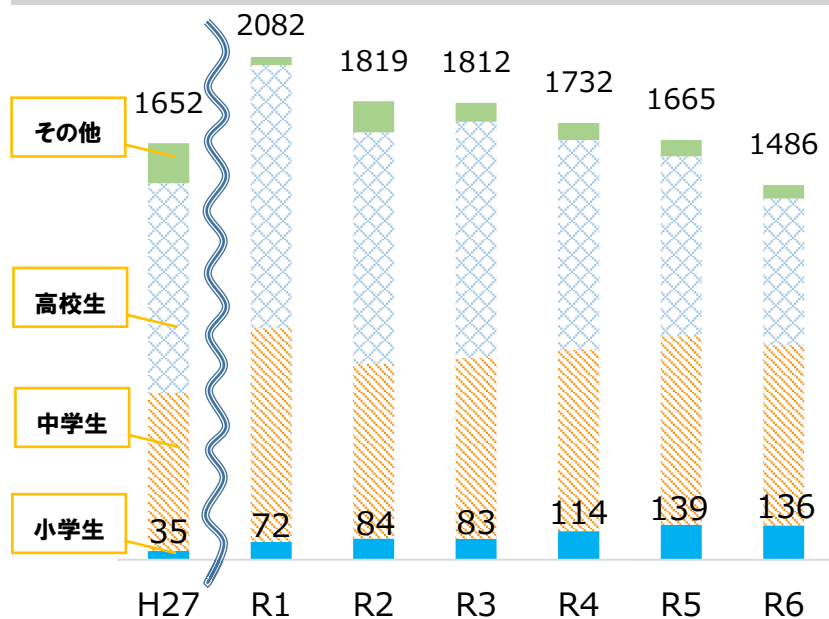
少年サポートセンターだより



SNSでのトラブルに注意!

夏休みは自分の時間が増え、人との交流も多い時期であるため、危険もたくさん潜んでいます。先生方や保護者間でも情報を共有し、子ども達が犯罪被害やトラブルに遭わないように注意喚起を行っていただけると幸いです。

【SNSに起因する事犯】学職別の被害児童数



(参考) 警察庁：令和6年における少年非行及び子供の性被害の状況

SNSに起因する事犯の被害児童数は、令和2年から5年連続減少しているものの、依然として高い水準で推移しています。学職別では、令和6年における小学生の被害児童数は、平成27年に比べて3倍以上に増加しています。女子生徒だけでなく、男子生徒が被害に遭うケースも増加しています。

石川県内では令和6年、SNSをきっかけとして、被害に遭った児童15人を保護しています。



事例

SNS上の画像を悪用した児童ポルノ製造

無職の男(当時27歳)は、SNSのダイレクトメッセージ機能を利用して、面識のない女子小学生(当時10歳代)に、女子小学生が投稿した顔写真にわいせつな文章を加えた画像を送り、「僕の言うこと聞かないならさすね」「じゃあお前の写真ばらまくわ」などと脅迫し、下半身を触らせる動画を撮影させて送信させた。

(参考) 警察庁：令和6年における少年非行及び子供の性被害の状況



困った時はすぐに**周囲の大人**や**警察**に相談!

相談
窓口

・少年サポートセンター

TEL:076-225-0777(平日:午前9時~午後5時45分)

・少年サポートセンター能登分室 TEL:0767-53-0110(平日:午前9時~午後5時45分)
(七尾警察署内)